平成24年度審議結果一覧表

_	平成24年度番議結果一覧表								
番号	樹 種	指定の 可 否	視察の 有 無	所 在 地	指定項目	幹周	樹高	樹齢	特記事項
1	ビャクシン	可	有	ゃぶき 辻井 箭吹宅	保存樹	<u>3.1m</u>	7m	150年	
2-1	ケヤキ(最西)	否		香寺町須加院 田川神社		2.7m	25m		
2-2	ケヤキ(北西)	否				2.1m	25m		
2-3	ケヤキ(中央)	可	- 有 -		保存樹	<u>5.8m</u>	37m	600年	
2-4	ケヤキ(北東)	可			保存樹	<u>3.3m</u>	30m		
2-5	ケヤキ(最東)	可			保存樹	<u>3.1m</u>	30m		板根が顕著に現れている。
3	コヤスノキ群生 地	可	無	香寺町相坂 はっとくさん 八徳山他	保護植物				保護地区ではなく、八徳山を代表的な群生地として、コヤスノキの樹種として指定する。(書写山や広峰山にも自生する。)
4-1	イチョウ	可	有	夢前町宮置 ひつくら 櫃蔵神社	保存樹	<u>6.7m</u>	30m	400年	
4-2	スギ(入口)	否				3.8m	18m		
4-3	スギ(奥)	否				4.3m	25m		
4-4	ムクノキ	可			保存樹	<u>4.3m</u>	22m	400年	
5-1	スギ(入口)	可	一 有	夢前町寺 じゃくおうじ 若王子神社	保存樹	<u>4.6m</u>	26m	500年	
5-2	スギ(奥/前)	否				3.5m	25m		
5-3	スギ(奥/後)	否				3.6m	25m		
5-4	モミ(奥)	可			保存樹	<u>3.9m</u>	25m		
6-1	スギ	可	- 有	夢前町神種	保存樹	<u>5.8m</u>	42m	350年	
6-2	モミ	可		かみのもと 神元神社境内	保存樹	<u>4.1m</u>	30m		
7-1	カヤ林	可	· · 有	安富町狭戸 せばと 狭戸大歳神社	森				
7-2	イロハモミジ*	可			保存樹	1.7m	14m		
7-3	ケヤキ(前)	否				<u>3.3m</u>	25m		樹勢がやや不良である。
7-4	ケヤキ(奥)	可			保存樹	<u>3.4m</u>	25m		
8	ムクノキ	可	有	安富町植木野 植木野天神	保存樹	<u>6.9m</u>	14m	600年	
9-1	カヤ林	否	有	安富町塩野 塩野大歳神社			<u> </u>		保存すべきカヤが10本以上ない。
	カヤと大フジの共 存木	可			保存樹	<u>3.4m</u>	18m		カヤに着生している大フジも貴重である ため、大フジとの共存木として指定する
10-1	シイ林	否	無	安富町栃原 杤原天神			_		同等以上のシイ林が他にもある。
10-2	コジイ*	可			保存樹	4.4m	20m		
11	ショウフクシ゛サ゛クラ*	可	有	安富町皆河 善照寺	保存樹		4m	70年	
12-1	ツクバネガシ林	可	有	安富町皆河 矢倉神社	森		<u></u>		ヒメハルゼミの生息地でもあり、林の保 護がヒメハルゼミの保護にもつながる。
12-2	ツクバネガシ*	可			保存樹	4.0m	20m		
	ヒメハルセミ生息地	可	有	安富町関水尾神社	動物保護地区				市内では安富町北部にのみ生息する。
13-2		可			保存樹	<u>5.8m</u>	25m	600年	
13-3	アラカシ	可			保存樹	<u>4.2m</u>	20m	600年	
14-1	カツラ(上)*	可	無	安富町関 雪彦山山麓	保存樹	9.0m			容易に見ることができない場所にある
14-2	カツラ(下)*	可			保存樹	9.0m			が、必見の価値がある2本である。
15	家島神社の森	可	無	家島町宮 家島神社	樹林				ウバメガシ林として審議予定であったが、神社の森全体が温帯照葉樹の原生林として貴重であるため、神社の森全体を樹林として指定する。
樹種の★町付きは既指定のないもの									

樹種の*印付きは既指定のないもの

幹周の下線付きは、既指定保存樹における該当樹種の平均幹周を上回るもの 樹齢は推定で、何らかの根拠のあるもののみ記載(記載のないものは不明)